

深川東京

fukagawa tokyo modankan news

モダン館だより

共催

ふかにこ ファクトリー

0歳からOK!

2月3日(土) ①11:00~12:00 ②13:00~14:00

リトミック要素を取り入れたミニコンサートと
親子で一緒に楽しめる簡単な作品を作ります



大人 700円 子ども 300円 大人子ども合わせて各回18人

歌&読み手 YUKKIY(ユッキー) イラスト Reap(リープ)ほか ※1月16日(火) 10時から受付開始

2月のカレンダー

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	ふかにこ ファクトリー 3	4
5 休館日	6 おきがる講座	7	8	9	10	11
12	13 休館日	14	15	16	17	18
19 休館日	20	21	22 キッチン 松ぼっくり 営業日	23 おきがる講座	24 圓橘の会	25
26 休館日	27 嚟+話	28	29			

開館時間 10:00-18:00 (金・土曜日は 19:00 まで)

お客様へのお願い ・体調がすぐれない方は、ご遠慮ください ・手洗いと手指消毒にご協力をお願いいたします
・催し物にご参加されるお客様には、氏名・連絡先等を確認させていただく場合がございます

2月の催し

懐かしい給食の味！キッチン松ぼっくり

2月22日(木) 11:45～14:00

古代米(黒米)大豆ご飯

魚の南蛮漬け ジャガ芋の金平炒め
茹で野菜

※11:15から整理券を配布します
※完売次第、閉店いたします ※ご予約はできません
※メニューを一部変更する場合があります



750 円

揚げパンは 1個50円



写真はイメージです

共催

圓橘の会

2月24日(土) 15:00～ (開場14:30)

三遊亭圓橘・萬丸

「ひなつぼ」 “貧乏は人間にとって決して恥辱ではない。
だが、それは恐ろしく不便なものだ” シドニー・スミス

半七捕物帳「大阪屋花鳥」 “マムシが這い出るのはきまっとうらかな日だ”
シェイクスピア『ジュリアス・シーザー』

予約 2,500円 当日 2,800円 定員 50名 ※2月8日(木) 10時から受付開始

共催

噺 + 話

おきがる講座と落語会モダン亭のコラボ

2月27日(火) 14:00～ (開場13:30)

桂 夏丸「正直車夫」

+ 龍澤 潤「演題にちなんだ話」 予約・当日 1,500円 定員 20名

※2月15日(木) 10時から受付開始



主催

おきがる講座

江東区の歴史を学ぶ講座です

2月6日(火) 14:00～15:30 「渋沢栄一ゆかりの事業9 倉庫業」**再**

※1月16日(火) 10時から電話で受付予約

2023年3月と同内容

受講料：500円 定員：30名(要予約) 講師：龍澤 潤(深川東京モダン館)



2月23日(金祝) 14:00～15:30

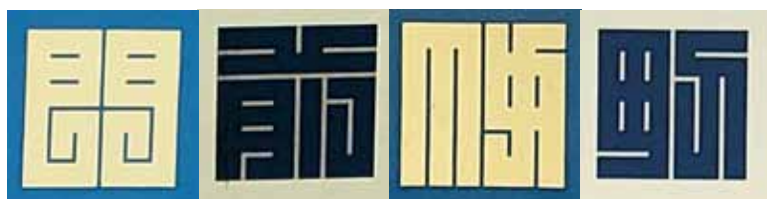
番外編

「病気からみる世界史～コレラ大流行」

※2月8日(木) 10時から電話で受付予約

受講料：500円 定員：30名(要予約) 講師：渡辺 賢一郎(深川東京モダン館)

大江戸線 門前仲町駅



大江戸線門前仲町のホームに立つと駅名表示盤の色と文字が目につき、学校の習字・書道で学んだ書体と違い、クイズのように一文字ずつ散りばめられています。

大江戸線の駅デザインは、地域性を生かした公募で選ばれたと聞いていたので、これを機会に意図されていることを見てみたいと思いました。

各駅の選定基準には「文化的個性」「親しまれる空間」がありました。

では、「門前仲町」のデザインは？

「門前仲町」は富岡八幡・深川八幡祭りを代表とみて改札を「門」、コンコースを「参道」、ホームを「境内」と見立てられています。駅の青色は「縹（はなだ）色」または「中縹（なかはなだ）色」と和の伝統色が用いられています。

文字は江戸時代に盛んに使われていた江戸文字・図案文字で祭りの法被に使われている角字（男字）を「門」「前」「仲」「町」と一文字ずつ散りばめられています。

これを電車を待つ間「門前仲町」と順に拾って楽しんでいます。ホームは青と白の色で明るく、乗り越すことなく降りられます。

改札口の正面には、乗降客に「ゆとり」「潤い」を与えるために設置されているパブリックアートで「ゆとりの空間」となっています。制作・設置費用は民間企業の協賛によって出来ています。大塚製薬（株）です。

門前仲町は、江戸時代から栄えている町で和風、和室の襖をイメージし、背景には生命誕生の根源の空、海からの青色を使って、白色の円形に「ぼた字」（女字）で「門仲」とデザインして水玉の様に散りばめられています。壁面前は広いため、構内待ち合せに使用されています。

江東区内に大江戸線は、清澄白河、森下と三駅あり、それぞれデザインが違います。「ゆとりの空間」は、壁面に設置されていることが多いですが、清澄白河は立体造形です。門前仲町駅利用時、文字拾いばかりでなく、これらの意図されたデザインを楽しんで乗降したいです。

コンコースの「参道」の縹色の太い円柱、ホームの「境内」の白色の太い円柱の色分けもすばらしいデザインと思いました。



（文と写真 江東区文化観光ガイド 丸 夫佐江）

深川東京モダン館では江東区文化観光ガイドによる館内のご案内（10時～16時）およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー（1時間程度、11時・14時出発）を行っています。※諸事情によりガイド不在の場合もあります。

貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

◆会議室 (20㎡)

利用日時：開館日時 利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

◆多目的スペース (80㎡)

利用日時：開館日時 利用例：展示、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、教室等



多目的スペース



会議室

※料金、ご予約（ご利用日の半年前から受付）詳細については、お電話またはメールにてお問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクター、マイクなど機器類もご利用いただけますので、ご相談ください。

ガイドブック・お土産品

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています。

- ・『江東区の文化財』各地域
- ・江東区観光キャラクター
コトミちゃんグッズ各種
(タオルハンカチ ステンレスボトル等)
- ・江東区の名所を描いた絵はがき
- ・もくレース
- ・深川めしの素
- ・ちくま味噌 甘酒
- ・はちみつ
- ・ゲイシャコーヒー
- ・Tシャツ 等

ラーメン760円(税込)
カレー540円(税込)

ちくま味噌

甘味噌旨辛ラーメン&カレー



百圓珈琲

1F カウンターでは 100 円のコーヒーをご提供しております。

日替わりホットコーヒー（「雅（みやび）」または「ベイキャメル」）、
「モダン館ブレンド」（しっかり・すっきり）をご用意しております。
まちあるきの
休憩時や会社
のお昼休み中
の一杯にどうぞ。



開館日および開館時間

10:00-18:00（金・土曜日は19:00まで）

休館日：月曜日

（月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります）



「深川東京モダン館だより」第128号(2024年1月17日)

発行 (一社)江東区観光協会 深川東京モダン館

〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15

TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632

Mail info@fukagawatokyo.com

ホームページ www.fukagawatokyo.com

